

平成30年度 いちごの丘こども園 保育士の自己評価表

(記入の仕方)よくできている=5 出来ている=4 どちらでもない=3 一部改善が必要=2 改善が必要=1				
No.	内容			
1	園の教育・保育方針を理解し、見通しを持った保育をしている(指導計画に記入)			3.6
2	子ども一人ひとりの理解、受容に努めている	a.子どもの思いを大切にしながら対応している	4.1	3.6
		b.子どもが理解しやすい温かく丁寧な言葉づかいで話している	3.4	
		c.その子に聞こえる程度の声の大きさと話している	3.6	
		d.自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取るよう、努力している	4.0	
		e.「早くしなさい」とせかさず言葉や「だめ」「いけません」等、制止や禁止の言葉を不必要に用いないようにしている	3.0	
		f.非認知能力の育成を意識し、子どもの自発的・主体的な活動を大切にしている	3.4	
		g.「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して温かく対応している	4.0	
		h.保育士として、子どもが安心できる表情をしている	3.8	
		i.子どもの困っているサインを見逃さず対応している	3.4	
		j.一人ひとりの子どもの良さを認め、その上で目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている	3.4	
		k.一人ひとりの子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている	3.6	
3	園生活を通して人間関係が育つように努めている	a.子ども同士の関わりの中で相手の気持ちや考えに気付けるように、共感、仲介、話し合う状況作り等の援助が適切にできている	3.8	3.6
		b.けんかの場面では状況を適切に捉え、双方の思いを聞き、丁寧に対応している	3.4	
		c.年齢に応じた社会的ルールを養うように配慮している	3.5	
		d.子どもが保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり協力し合う環境を作っている	3.5	
4	子どもの姿を見ながら突発的な状況に対して、臨機応変に適切な対応ができている			3.2
5	保育士自身が一緒に体を動かしながら、楽しんで子どもたちのモデルとなった保育を行っている			3.6
6	保育環境	a.子どもが安心して快適に過ごすための環境を整えている	3.8	3.6
		b.子どもの発達、興味に沿った活動や遊びの準備ができている	3.4	
		c.室内の衛生、清掃に心掛け、気持ちの良い環境を心掛けている	3.7	
7	保護者支援	a.保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携を図っている	3.5	3.6
		b.保護者に子どもの良さや成長、課題を伝え、連携をとっている	3.6	
8	食育	子どもが落ち着いて食事を楽しみ、感謝の心が育つよう努めている		3.4
9	職員間の連携	a.異なる意見があっても本音で言い合えるほどの信頼関係ができている	2.4	2.8
		b.保育についての話し合いがなされ、共通理解ができている	2.9	
		c.それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	3.1	

10	組織の一員として	a.自分自身の健康管理に努めている	3.6	3.4
		b.来客時や外出時に、外部の関係者や地域住民に積極的に挨拶している	4.4	
		c.提出期限を守っている	3.5	
		d.プライベートと仕事の区別をつけている	3.4	
		e.人が見ていない時も笑顔で積極的に業務にあたっている	3.2	
		f.目的を持って、行動できている	3.4	
		g.園全体まで目を向けられている	2.5	

### 自己評価 結果

項目No.	平成30年度
1	3.6
2	3.6
3	3.6
4	3.2
5	3.6
6	3.6
7	3.6
8	3.4
9	2.8
10	3.4

